

平成22年度予算

予算の概要

☆一般会計予算

214億 479万円 (前年度対比 0.1%減)

☆特別会計予算 (国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、下水道事業など)

142億4,809万円 (前年度対比 0.3%減)

☆企業会計予算 (市民病院、水道事業)

47億3,510万円 (前年度対比 3.1%増)

国の政策が大幅に転換され、その全容が不透明な部分が多分にある中での予算となりました。また、雇用環境は依然深刻な状況が続いており、市民税をはじめとする市税収入の見通しは非常に厳しいものとなっています。

しかし、平成22年度は、第6次笠岡市総合計画の初年度に当たる大切な年です。この総合計画に掲げた施策を実施していくために編成された予算となっています。

主な予算

◆住宅新築助成金交付事業 4,000万円

市内へ住宅を新築する人を対象に、一定の条件を満たした人に対して、最大100万円の住宅新築助成金を交付します。

◆住宅用太陽光発電システム設置補助事業 1,680万円

自ら居住する市内の住宅に太陽光発電システムを設置する者に、1kw当たり7万円を35万円を限度として補助します。

◆消費者行政活性化事業 527万円

消費者センターを開設し、消費生活に係る啓発活動、消費者教育、消費生活情報の収集と提供、消費生活問題に関する相談業務を行います。

◆有害鳥獣被害防止対策事業 181万円

有害鳥獣による農作物への被害を防止するため、防護柵設置に対し補助金を交付します。

◆国民文化祭 1,270万円

笠岡市の主催事業として、盆踊りフェスティバル、能・狂言フェスティバルを実施します。

◆神島保育所移転改築事業 3,905万円

神島保育所移転用地の買収、土地造成設計を実施します。

◆学校施設耐震化事業 1億1,136万円

大井小学校の管理・教室棟、中央小学校の屋内運動場等の耐震補強のための実施設計・工事を実施します。

◆武道用具整備事業 410万円

平成24年度から中学校で必修となる武道の授業のため、剣道の防具・竹刀を2カ年で全中学校に整備します。

◆障害児子育てサロン生き生き支援事業 851万円

障害児を持つ家族同士が集い、交流する場を設けます。また、相談員を配置して介護や子育てに関する悩み相談を行います。

◆子ども手当給付事業 8億2,940万円

中学校修了前までの子どもを養育している方に子ども手当を支給します。

◆友好都市縁組締結20周年記念事業 93万円

平成2年4月14日に島根県大田市と友好都市縁組を締結してから、20周年を迎えるにあたり、市民参加型の記念事業を実施します。